

技術専門校自己評価実施要領

(趣旨)

第1条 この要領は、技術専門校運営協議会（以下「協議会」という。）において、技術専門校の効果的・効率的な運営の検討に資する参考資料とする自己評価について必要な事項を定める。

(評価方法)

第2条 自己評価は、訓練科ごとに評価シート（様式1）により、次に掲げる（1）から（6）までの指標による評価項目ごとに評価し、各評価項目の評価基準による結果に基づき総合評価を行うものとする。なお、（7）及び（8）は参考指標とする。

- （1）応募倍率
- （2）定員充足率
- （3）中途退校率
- （4）技能照査合格率
- （5）就職率
- （6）求人倍率
- （7）在校生の満足度
- （8）定着率

2 第1項の（7）については、「在校生アンケート」（様式2）により評価するものとする。

3 第1項の（8）については、修了後、訓練科に関連した企業等に就職した者の3年後の定着率について評価するものとする。

(公表)

第3条 自己評価の結果については、技術専門校のホームページへの掲載等適切な方法により公表する。

(人材育成課への報告)

第4条 校長は、自己評価の結果を人材育成課長に報告する。

(庶務)

第5条 自己評価の庶務は、技術専門校が行う。

(附則)

この要領は、平成31年4月1日から施行する。

自己評価シート

長野県〇〇技術専門学校〇〇科

評価区分	評価項目	評価項目の説明 【算出方法】	評価基準	評価	区分評価	コメント
①応募 ・入校	応募倍率	・定員に対する応募者の倍率 【応募者数／定員】 (注) ・複数回受験した受験生については、重複して数える。 ・第2志望がある場合は、第2志望は考慮しない。	◎:1倍超 ○:0.8倍以上 △:0.5倍以上 ×:0.5倍未満			
	定員充足率	・定員に対する入校者の割合 【入校者数／定員×100】	◎:100% ○:80%以上 △:50%以上 ×:50%未満			
②訓練	中途退校率	・訓練期間中に退校した者の割合 【{(中途退校者数-就職による中途退校者数)／ (入校者数又は在校生数-就職による中途退校者数)}×100】 (注) ・就職による中途退校者数を加味する。 ・2年制の訓練科については、2年次当初の在校生数とする。	◎:10%未満 ○:20%未満 △:30%未満 ×:30%以上			
	技能照査合格率	・技能照査の合格率 【合格者数／受検者数×100】	◎:90%以上 ○:80%以上 △:70%以上 ×:70%未満			
③就職	就職率	・就職者数の割合 【{(就職者数+就職中退校者数)／(修了者数-進 学者数+就職中退校者数)}×100】 (注) ・就職による中退者含む。	◎:90%以上 ○:80%以上 △:70%以上 ×:70%未満			
	求人倍率	・求人倍率 【企業の訓練科への求人数／定員】	◎:1倍以上 ○:0.8倍以上 △:0.5倍以上 ×:0.5倍未満			
総合評価		・上記の評価項目の評価基準による結果を踏まえ3 段階(A~C)で区分 ・A:良好 ・B:一部改善を要する。 ・C:総合的な見直しを要する。	・「△」と「×」の数で評価 ・①応募・入校②訓練③就職の3区分で 評価 ・各区分の項目の悪い方で評価 ・Aの条件 (条件1)「△」が1つ以下で「×」がない 場合 ・Bの条件 (条件1)A、C以外の場合 ・Cの条件 (条件1)「×」が2つ以上 (条件2)「×」が1つで「△」が1つ以上 (条件3)「△」が3つの場合			

【参考指標】

評価区分	評価項目	評価項目の説明 【算出方法】	評価基準	評価	コメント
訓練	在校生の満足度	・在校生1人1人の満足度指数から平均を算出 ・満足度指数は以下のとおりとする。 (在校生アンケート問3(1)より算出→満足:100、 ほぼ満足:80、どちらでもない:50、やや不満:20、 不満:0) 【1人1人の満足度指数の総和／回答が得られた 調査数】 (注) ・在校生に対してアンケートを実施	◎:90以上 ○:80以上 △:70以上 ×:70未満		
	定着率	・訓練科に関連した企業等に就職した者の3年後の 定着率(訓練科に関連した企業等に転職している 者を含む) 【(3年目において訓練科に関連した企業等に就 業中である者の数／修了時、訓練科に関連した企 業等に就職した修了生数)×100】 (注) ・確認できなかった修了生については分母から除く。	◎:90%以上 ○:80%以上 △:70%以上 ×:70%未満		

(様式2)

調査票

訓練科 _____

1 学年・2 学年 (普通課程)
4 月入校・10 月入校 (短期課程)
(○をしてください)

問 1 技術専門校に入校する以前の状況についてお尋ねします。

(1) あなたが技術専門校に入校する以前の状況について、該当する番号の1つに○を付けてください。

- ①働いていた ②在学していた ③求職活動をしていた
④その他(具体的に: _____)

(2) 「①働いていた」と回答された方にお聞きます。入校以前の雇用形態について、該当する番号の1つに○を付けてください。

- ①正社員(職員) ②パート・アルバイト ③派遣社員 ④契約社員 ⑤自営業
⑥その他(具体的に: _____)

問 2 あなたが技術専門校に入校した主な理由は何ですか。該当する番号に○を付けてください。

(複数選択可)

- ①就職(再就職)のために必要な技術・技能・知識を身に付けるため ②資格取得のため
③独立・自営をするため ④雇用保険(失業等給付)が延長されるため
⑤他の人に入校を薦められたため ⑥自宅から通えるため
⑦諸経費がかからないため ⑧その他(具体的に: _____)

問 3 あなたが在籍する訓練科の総合的な満足度についてお尋ねします。

(1) あなたは現在在籍中の訓練科に満足していますか。該当する番号の1つに○を付けてください。

- ①満足 ②ほぼ満足 ③どちらともいえない ④やや不満 ⑤不満

(2) 在籍中の訓練科に対し、満足していることとその理由について、記載してください。

[_____]

(3) 在籍中の訓練科に対し、不満に感じていることとその理由について、記載してください。

[_____]

問 4 あなたが在籍する訓練科の訓練期間の長さについてお尋ねします。

(1) 訓練期間の長さについて、どのように感じていますか。該当する番号の1つに○を付けてください。

- ①長い ②適当 ③短い

(2) 訓練期間が長いもしくは短いと回答された方にお聞きます。適当と思われる期間はどのくらいの期間ですか。該当する番号の1つに○を付けてください。

- ①3か月 ②6か月 ③1年 ④2年 ⑤4年
⑥その他(具体的に: _____)

問 5 あなたが在籍する訓練科の学科および実技の難易度について、どのように感じていますか。学科および実技ごとに該当する番号の1つに○を付けてください。

- 学科 ①難しい ②やや難しい ③適当 ④やや易しい ⑤易しい
○実技 ①難しい ②やや難しい ③適当 ④やや易しい ⑤易しい

問 6 あなたはどのような理由で修了後の就職先を選びますか(選びましたか)。該当する番号を2つまで選び○を付けてください。

- ①雇用の安定 ②労働環境 ③賃金
④企業の知名度 ⑤自分の能力を活かせる ⑥やりがい
⑦地元での就労 ⑧その他(具体的に: _____)

問 7 あなたは次の(1)～(6)の項目について、技術専門校でどの程度重点を置くべきだと思いますか。それぞれの項目について、該当する番号の1つに○を付けてください。

- (1) 技術革新に対応した設備等を使用した最先端の技術・技能・知識
①重点をおくべき ②どちらかという重点をおくべき ③どちらともいえない
④どちらかという重点を置くべきではない ⑤重点を置くべきではない
- (2) 就職や自営に有利な資格等の取得につながる技術・技能・知識
①重点をおくべき ②どちらかという重点をおくべき ③どちらともいえない
④どちらかという重点を置くべきではない ⑤重点を置くべきではない
- (3) 即戦力となる専門的な技術・技能・知識
①重点をおくべき ②どちらかという重点をおくべき ③どちらともいえない
④どちらかという重点を置くべきではない ⑤重点を置くべきではない
- (4) 幅広い基礎的な技術・技能・知識
①重点をおくべき ②どちらかという重点をおくべき ③どちらともいえない
④どちらかという重点を置くべきではない ⑤重点を置くべきではない
- (5) 仕事に対する心構えやコミュニケーションスキル等の社会人としての能力
①重点をおくべき ②どちらかという重点をおくべき ③どちらともいえない
④どちらかという重点を置くべきではない ⑤重点を置くべきではない
- (6) 一般常識やビジネスマナー等に関する知識
①重点をおくべき ②どちらかという重点をおくべき ③どちらともいえない
④どちらかという重点を置くべきではない ⑤重点を置くべきではない

問 8 技術専門校に対する要望等がございましたら、記載してください。

[_____]

質問は以上です。アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。